

AXIS Camera Station S1228 Rack AI-Optimized Server

スマート検索でのフリーテキスト検索用に最適化

混雑した複雑なシーンに最適なこの最先端の録画サーバーは、AIベースの分析アプリケーション向けに最適化されており、スマート検索のフリーテキスト検索による高速な検索機能を提供します。AXIS S1228 Rack AIは、最先端の物体分類機能を実現する最高クラスのGPUとCPUを搭載しており、標準製品と比較して1分あたり最大10倍の移動物体を処理することができます。この安全なデバイスは、FIPS 140-2 レベル2 認定のTPM (Trusted Platform Module) を使用します。TAA指定国で生産されており、NDAA FY19およびFY2023に準拠しています。また、ソフトウェア部品表 (SBOM) も付属しています。さらに、この高性能な分析サーバーには、AXIS Camera Station Proのライセンス28本が付属しており、必要なソフトウェアはすべてあらかじめインストールされています。

- > フリーテキスト検索などのAIベースの分析アプリケーション向けに最適化
- > 移動する物体が多く存在する混雑したシーンに最適
- > AXIS Camera Station Proのライセンス28本、12TBストレージ付き
- > 翌営業日オンサイトサポートと5年間保証
- > 高いサイバーセキュリティ機能と標準



AXIS Camera Station S1228 Rack AI-Optimized Server

ライセンス

28個のAXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンスが付属し、ハードウェアに関連付けられています。追加のライセンス (別売) を使用してアップグレードできます。

システムの拡張性

ドア64枚、ビデオチャンネル32チャンネル (録画ビットレート最大300 Mbit/秒) に対応。
ストレージの概算については、AXIS Site Designerを確認してください。
AXIS S30 Recorderシリーズを使用する場合、装置を追加して拡張可能。
アクセスコントロールのみで最大1,000枚のドアに対応。
試験済み:
20台のライブビュークライアント
2台のクライアントが重負荷の再生またはスクラビング操作を実行

容量

スマート検索の分類能力:
1080p: 3000/分
720p: 5500/分
システム全体のおおよその能力。実際の性能は異なる場合があります。
AXIS Camera Station Pro 6.8以上が必要です

ハードウェア

プロセッサ

Intel® Xeon® Eプロセッサ

メモリー

2 x 16 GB

ストレージ

コールドスワップ可能なエンタープライズクラス SATA HDD、7,200 rpm。
HDDスロット総数:2
空きHDDスロット:1
一体型ストレージ: 12 TB (1x 12 TB)
960GB SSD (スマート検索データベース)

RAID

工場出荷時のRAIDレベル:未設定
サポートされているRAIDレベル:0、1

グラフィックスカード

Nvidia® Aシリーズ

電源

450 W Platinum
(100~240 V AC)、6.5~3.5 A、50/60 Hz

消費電力

標準: 130 W (443.6 BTU/h)
最大:210 W (716.6 BTU/h)

コネクター

フロント側:

USB 2.0 x 1
1x iDRACダイレクトポート

リア側:

USB 2.0 x 1
USB 3.2 x 1
VGA x 1¹
Mini DisplayPort™ x 4¹
シリアルポート x 1
1x iDRAC 専用イーサネットポート
RJ45 1 Gbps x 2

ビデオ

ビデオストリーミング

ビデオのローカル表示非対応
Axisデスクトップターミナルをご利用ください。

認証

サプライチェーン

TAA準拠

EMC

EN 55035、EN 55024、EN 55032 Class A、
EN 61000-3-2、EN 61000-3-3
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A
台湾: CNS 15936

安全性

CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3、KC-Mark、
IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3、
RCM AS/NZS 62368. 1:2018、IS 13252

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録画ドライブに対応
FIPS 140-2 level 2認定Trusted Platform Module (TPM 2.0)
SBOM
セキュアブート

1. 起動中、Miniディスプレイポートはビデオを出力しません。VGAを代わりに使用してください。設定はBIOSで変更できます。ユーザーマニュアルを確認してください。

概要

オペレーティングシステム
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024
内蔵オペレーティングシステムのリカバリ:あり
オペレーティングシステムドライブ: 480 GB SSD

リモートサーバー管理
iDRAC 9ベーシックライセンス

動作温度
10° C~35° C (50° F~95° F)
湿度:8%~80% RH (結露不可)

保管条件
-40°C~65°C (-40° F to 149° F)
湿度 :5~95% RH (結露不可)

寸法
496.74 x 482 x 42.8 mm (19.56 x 19 x 1.68)、1Uシャーシ
レールサイズ:
タイプ: 固定式、角穴
レール最小奥行き²: 622 mm (24.49 in)
製品設置奥行き³: 461.14 mm (18.16 in)
レール調整範囲⁴: 608~879 mm (23.94~34.61 in)
詳細については、『Dell EMC Enterprise Systems Rail Sizing and Rack Compatibility Matrix』を参照

重量
8.5 kg (18.7 lb)

付属品
Dell Ready Rails 1Uスタティックレール、ラックPDU
用電源コードC13~C14 (壁面プラグ電源コードは付属していません)

オプションアクセサリー
Axisワークステーション
エンタープライズハードドライブ
その他のアクセサリーについては、[axis.com](https://www.axis.com)を参照

サービス
翌営業日オンサイトサポート
ハードドライブ返却不要サービス

保証
5年保証、[axis.com/warranty](https://www.axis.com/warranty)を参照

輸出管理
本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

2. フロントラックポストの外側の面からレールの端までを測定。
3. フロントラックポストの外側表面から製品背面までを測定。
4. 前面と背面のラックポストの外側に面する面間の許容距離
5. プラスチック部品に適用されるEPEAT基準のガイダンスに従い、製品に含まれるプラスチックの総量(重量)に対するパーセンテージで測定。

サステナビリティ

物質管理
EU RoHS指令2011/65/EU/ (2015/863/EUの改正) に準拠。
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照。

材料
再生プラスチックの含有率: 65.0% (ポストコンシューマリーサイクル材)⁵
Axisの持続可能性の詳細については、[axis.com/about-axis/sustainability](https://www.axis.com/about-axis/sustainability)にアクセスしてください。

環境責任
[axis.com/environmental-responsibility](https://www.axis.com/environmental-responsibility)
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については[unglobalcompact.org](https://www.unglobalcompact.org)を参照)

注目の機能

SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライブラリやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れることのない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア (該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア) のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不変メモリ (ブートROM) から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。